4.

一、時計工組合　本澤健次

今や官僚的、專制政府、ブルジョアは、明かに羊頭狗肉の普選を掲げ、他に治安維持法を以って弾圧を加へつゝある、然して一方右傾分子を手なづけ、一方左傾分子を微温的に葬らんとして居る。斯の如き危険なる時に際し、メーデーを華りしなくはない、今や無産階級は、危険な情勢と環境にある、悪戦苦闘、非妥協的を守って、~~妥協的~~策を排斥すメーデーに際し、あへて論界に訴へ

(協調會情報課)